

**国際原子力機関 (IAEA) 核セキュリティガイダンス委員会 (NSGC)  
第 24 回会合結果概要  
－ IAEA 核セキュリティ・シリーズ上位文書の改訂状況－**

令和 6 年 1 月 24 日  
原子力規制庁

1. 趣旨

本議題は、以下の日程で開催された IAEA 核セキュリティガイダンス委員会 (NSGC : Nuclear Security Guidance Committee) (第 24 回) の結果概要について報告するものである。

2. NSGC 会合 (第 24 回) 概要

- (1) 日 時 : 令和 5 年 (2023 年) 12 月 11 日～12 月 13 日
- (2) 出席者 : 放射線規制部門                      吉川 元浩 (委員) ほか 1 名
- (3) 概 要 :
- 核セキュリティ・シリーズ文書に関する審議が行われた。
- ・ IAEA 核セキュリティ・シリーズ文書案全体の策定状況は別紙のとおり。

## IAEA核セキュリティガイダンス委員会(NSGC)における核セキュリティ・シリーズ文書(NSS文書)案全体の策定状況(別紙)

(注: 第24回NSGC会合において、NSGCは、NSGCメンバーからのコメントを反映させることを条件に、NST065をステップ8に、NST029をステップ12に進めることを承認した。)

ステップ1/2	ステップ3	ステップ4	ステップ5/6	ステップ7	ステップ8	ステップ9/10	ステップ11	ステップ12	ステップ13	ステップ14
DPPの準備 DPPの内部レビュー	NSGCでのDPPLレビュー [SSCsとCSSSの了解]	(CSSSでのDPPLレビュー(NSS文書には適用されない))	草案の準備/内部レビュー	NSGCでの草案レビュー [加盟国コメント回付審議]	加盟国コメント要請	加盟国コメント処理/最終案の内部レビュー	NSGCでの最終案レビュー [出版承認、関係SSCsとCSSSの了解]	事務局次長(DDG)の承認	出版委員会での決定/理事会での承認(基本原則のみ)	出版

NST005(規制管理外NM・RMの管理回復)
NST052(国際的な不正行為等に対応するための核セキュリティ手順の開発)
NST059(国境監視機器の機能仕様)
NST064(放射線犯罪現場の管理)
NST066(RMIに関する緊急時対応計画の準備)
NST067//DS533(安全とセキュリティのインターフェース)
NST068(ライフタイム中の核物質防護検査)
NST069(大規模公共イベントでの核セキュリティシステムと措置)
NST070(核セキュリティのための情報セキュリティ)
NST071(セキュリティ・バイ・デザインの概念と応用)

NST065(信頼性プログラムの確立・実施)

NST062(規制管理外NM・RMIに係る警報・アラートの評価における専門家支援)

NST029(原子力施設における核物質防護システムの評価)

NST053(NM・RMの輸送セキュリティ)
NST060(ライフタイム中の核セキュリティ規制認可)
NST061(規制管理外NM・RMの国内検知)
NST063(妨害破壊行為の標的・枢要区域の特定)

国の核セキュリティ体制とその基本要素が示され、勧告文書の基礎となる文書

基本原則に沿った効果的な国の核セキュリティ体制を実現・維持するために、国が取るべき措置(What to do)を定めた文書

勧告文書に定められた措置を国が実施するための手段(How to do)に関するガイダンスを提供する文書

実施指針を補完するために必要な措置をどのように実行するかの技術的詳細に焦点を当てた文書

※ 策定(改訂)ステップに入っているものはない。

# IAEA核セキュリティガイダンス委員会 (NSGC) について

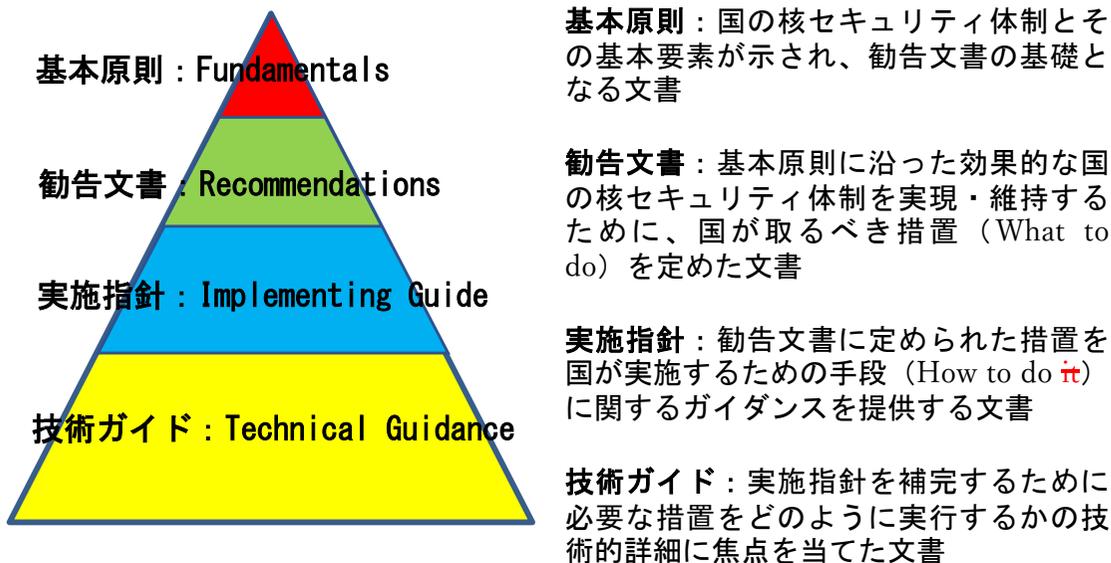
## 目的

- NSGC (Nuclear Security Guidance Committee) は、IAEAが発行する核セキュリティ分野の国際的なガイダンスを提供する核セキュリティ・シリーズ (NSS) 文書の計画・作成・改訂等の内容を審議することを目的に、2012年3月に設立。

## 役割

- 年2回開催の会合において、NSS文書案の審議、NSS文書出版の計画・優先順位等の検討を実施し、IAEA事務局次長に対し助言を行う。
- 最終案はIAEAの事務局の手続きを経て、NSS文書として出版される。

## 核セキュリティ・シリーズ (NSS) 文書の体系



## NSS文書作成の体制

